



# 朝 剣

朝剣通信063号 平成24年2月1日号

発行：朝霞市剣道連盟（市武道館）  
http://asaken.suki-ari.net  
編集：朝霞市剣道連盟事務局  
住所：朝霞市本町1-12-3朝霞市武道館  
連絡先：平井 hirai.shigeoh@bmb.nifty.com

## 「挑戦」

朝霞市剣道連盟少年部  
後援会副会長 寛千津子

平成二十四年の年明けを我が家は、近所にあるお寺の除夜の鐘を個々に願いを込めて撞くという、初めての試みで新年を迎えました。『子供たちは何を願ったのでしょうか』

咲恵が小学校に入った頃、何か武道をやりたいと思いついた。剣道を勧めました。しかし絶対にはやらないと言いつづけていました。小学三年生の夏休みを利用して実家の鹿児島へ帰省した際、兄の子供が、私が中学・高校時代お世話になった剣道の恩師の元で稽古をしていると聞き、連れて行ってみました。それまで実際に剣道という物を見せてあげた事がなかったのに、稽古風景に目を奪われ、その場で「やりたい...」と。

次の日から高校生に混ざり稽古へ参加させて頂く事になりました。すぐに辞めてしまうかなと思つていましたが、こんなに剣道に夢中になるとは思いませんでした。下の子（隆希）もそんな姉の姿を見て、ついに剣道を始める事になり引越しの機に朝霞市剣道連盟にお世話になり、まもなく二年になります。その間、子供たちが合宿、暑中稽古、寒稽古、部内・部外試合を通して、徐々に成長していく姿が見え、とても嬉しく思います。

一人では胴着も着れず、防具を付けられず、稽古に行く前は泣いていたことも...合宿で上級生や友達に混ざり三日間過ごした事。埼玉大学寒稽古で、非常に寒中、早朝から眠い目を擦り、大勢の先生方に稽古をつけて頂いた事。子供たちなりに、達成感と共に何事も挑戦する事が大事だと感じてくれれば良いなと思います。そしてこれからは失敗を恐れず、たくさんの方に挑戦し、たくましく育つてくれたらと願っています。

私自身も、親として子どもの成長を温かい目で見守っていきたいながら、後援会活動を盛り上げていきたいと思います。

## 鏡開き



鏡開き



後援会のお母様方

一月九日、稽古の後、鏡開きの行事として、後援会のお母様方に作って頂いたお汁粉を皆でいただき、今年一年の無事息災を祈念しました。また、朝霞市剣道連盟から紅白のお餅が配られました。後援会のお母様方、おいしいお汁粉をありがとうございました。

## 納会稽古



紅白戦の様子



大将戦



先鋒戦

平成二十三年の納会稽古を十一月二十五日に行いました。少年の部、一般の部の合同稽古の後、少年の部全員による紅白戦を行いました。元氣いっぱい試合で二年を締めくくりました。

## 埼玉大学寒稽古、埼玉大学鳳翔剣大会

埼玉大学寒稽古参加者

小学生：渡部竜大、斉田真太郎、蛭川寛之、宮城俊佑  
上原孝大、栗原利彰、中口滉太、寛 隆希  
阿部菜月、寛 咲恵、高橋理彩子、糟谷葉月  
藪上 楓、糟谷優月

高校生：辻 七海

一般：根本光造、内田 明、柴田篤三、宮城邦夫、  
中口雅文、新井誠治、辻 敏男

1月8日 第31回埼玉大学鳳翔剣大会

(上位進出者)

男子：中口滉太 三回戦進出(ベスト16)

女子：藪上 楓 三回戦進出(ベスト8)

糟谷葉月 三回戦進出(ベスト8)

高校：辻 七海 三回戦進出(ベスト8)



## 朝霞地区新年初稽古会



合同稽古の様子(朝霞市武道館)

一月十五日、朝霞地区新年初稽古会が朝霞地区剣道連盟主催(朝霞市剣道連盟主管)で、朝霞市武道館において実施されました。原八段の出席もいただき、新年から大勢の参加者が稽古に汗を流しました。

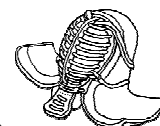
## 2月、3月の主な行事

### 朝霞市

- 1/29～2/9 寒稽古(市武道館、朝霞三中蜂武館)
- 2/5 一級審査、剣道形講習会(志木市担当、市武道館)
- 2/12 寒稽古納会試合、胴争奪試合(市武道館)
- 2/12 級審査(市武道館)
- 2/18 錬成会交流試合(朝霞市総合体育館)
- 2/19 一般会員研修会(市武道館)
- 3/4 朝霞地区合同稽古会(志木市担当、志木市体育館)
- 3/4、11 朝霞市剣道連盟会費及び傷害保険受付
- 3/11 錬成会合同稽古(朝霞市総合体育館)
- 3/18 進学祝・先達者杯争奪剣道大会(市武道館)
- 3/18 六年生を送る会(市武道館)
- 3/20 さくら草旗争奪剣道大会(さいたま市記念総合体育館)
- 3/25 役員会(市武道館)

### 埼玉県、全国

- 2/12 初段～三段審査会(県立武道館)
- 2/25 称号受審者講習会(県立武道館)
- 2/25 八段受審者講習会(県立武道館)
- 2/26 六、七段受審者講習会(県立武道館)
- 3/17 南部地区合同稽古会(新座市担当、県立武道館)
- 3/18 四、五段審査会(県立武道館)



**3月4日、11日に剣道連盟会費及び傷害保険料の納付受付を行います。宜しくお願ひします。**  
 なお、スポーツ保険の保険料(掛け金)が、24年度から以下のように変更されます。  
 小中学生現行600円→新規800円  
 高校生以上、一般現行1,600円→1,850円

※昇段審査については武道館掲示板をご参照ください。または千葉事務局までお問い合わせ下さい。  
 ※各講習会等の案内については、武道館に都度に掲示しておきますので各自目を通すようにして下さい。

※最新スケジュールはHPでご確認下さい。<http://asaken.suki-ari.net>

## 朝霞市武道館 2月、3月の稽古スケジュール

2月	少年の部		一般の部	場所
	初級	上級		
1	水	18:30～19:30	19:30～20:30	朝霞三中
2	木	18:30～19:30	19:30～20:30	朝霞三中
3	金	18:30～19:30	19:30～20:30	朝霞三中
4	土	18:30～19:30	19:30～20:30	朝霞三中
5	日	9:00～10:30	10:30～12:00 12:00～13:15	市武道館
6	月			
7	火	18:30～19:30	19:30～20:30	市武道館
8	水			
9	木	18:30～19:30	19:30～20:30	市武道館
10	金			
11	土			
12	日	全員8:30集合 納会試合、胴争奪試合		市武道館
13	月			
14	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
15	水			
16	木		18:30～19:45 19:45～20:45	朝霞総合体育館
17	金			
18	土			
19	日	9:00～10:30	10:30～12:00 12:00～13:15	市武道館
20	月			
21	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
22	水			
23	木		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
24	金			
25	土			
26	日	9:00～10:30	10:30～12:00 12:00～13:15	市武道館
27	月			
28	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
29	水			

3月	少年の部		一般の部	場所
	初級	上級		
1	木	18:30～19:45	19:45～20:45	朝霞総合体育館
2	金			
3	土			
4	日	9:00～10:30	10:30～12:00 12:00～13:15	市武道館
5	月			
6	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
7	水			
8	木		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
9	金			
10	土			
11	日	9:00～10:30	10:30～12:00 12:00～13:15	朝霞総合体育館
12	月			
13	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
14	水			
15	木		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
16	金			
17	土			
18	日	全員8:30集合 進学祝い・先達者杯争奪剣道大会、六年生を送る会		市武道館
19	月			
20	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
21	水			
22	木		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
23	金			
24	土			
25	日	9:00～10:30	10:30～12:00 12:00～13:15	市武道館
26	月			
27	火		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
28	水			
29	木		18:30～19:45 19:45～20:45	市武道館
30	金			
31	土			

※1月30日～2月4日は朝霞三中で行います。初級の部も稽古があります。時間にもご注意下さい。

※2月7日、9日は初級の部も稽古があります。時間にもご注意下さい。

※2月12日は大会です。稽古はありません。

※2月16日、3月1日、3月11日は朝霞市総合体育館で稽古を行います。

※3月18日は大会並びに六年生を送る会を行いますので稽古はありません。時間にご注意下さい。

### 【寒稽古のご案内】

**1月29日(日)～2月9日(木)は寒稽古です。担当の先生方は自分の担当日を事前に確認の程、宜しくお願いします。**

編集者随想 平井  
 朝剣通信も号を重ねて六十三号になりました。発行してから五年を超えました。出せる時に出すのではなく、毎月必ず出そうと一番最初に決めた事が続けてこられた要因かなあ、と思つています。一番危なかったのは、当然ながら去年の三月でした。社会の状況は勿論の事、朝剣の活動もすべて制限される、自分自身も仕事が無休状態になる等、発行は「ちよつと無理かなあ、と思ひました。」「朝剣通信、どうしますか？」と確認したところ発行責任者の根本さん始め幹部の皆さんから「今月も大変だけど発行しよう」との返事。少しひつくりしましたが、「今月出さないでいつ出さんだ」とのお叱りを受け止め作成にかかりました。内田さんには大変な中、巻頭言を作つて頂き、なんとか完成できました。あの時、途切れなくて良かったと今も時々思います。これからも宜しくお願いします。